

【史料を使った問題】（難易度：やや難）

○以下の資料に関する問いに答えなさい。

資料Ⅰ

昨日、さまざまな人々と話して得た情報により、わが国は言われているほど危険な状態でないと自信を持ったことを報告する。（中略）

何もラッドライトの集団が各地で集会を行っていることを、否定しているのではない。……しかし、彼らの一人たりとも政治団体を組織したり、軍事訓練を行っている証拠などない。（中略）

しかしながら、財産と人に対する危害や侮辱行為の連鎖は間違いなく存在する。たいがい当初は、(a)産業機械という財産への破壊行為に始まり、その財産の持ち主に対し、威嚇するための暴力行為に及ぶのである。こうしたことは深刻な悪行であり、これについてわれわれはもっと注意を払うべきである。

〈歴史学研究会編『世界史史料 6 ヨーロッパ近代社会の形成から帝国主義へ 18・19 世紀』岩波書店〉

資料Ⅱ

同胞、友人諸君。私は【 A 】である。諸君はおそらく私の名前を知っているだろう。私は復讐に着手した。私は自由と平等がサン・ドマングに君臨することを望んでいる。私はその実現のために働く。同胞諸君、われらのもとに結集し、同じ大義のためにともに闘おう。

〈歴史学研究会編『世界史史料 7 南北アメリカ 先住民の世界から 19 世紀まで』岩波書店〉

資料Ⅲ

本会議の代表たるわれわれは、……ここに植民地人の最も基本的な権利と自由について、ならびに植民地人の生活上で本国議会の最近の諸立法に由来する不満について、自らの意見を左のごとく宣言することが当然の義務であると考える。

- 1 当該植民地における(b)大ブリテンの国王陛下の臣民は、王国内に生まれた臣民と同じく国王に対する忠誠義務を負い、かつまた尊敬すべき議会に対して正当なる服従義務すべてを負うものである。
- 8 アメリカのイギリス領植民地において「(c)印紙税その他の諸税を賦課適用する……法律」を表題とする最近の本国議会制定法は当植民地住民に租税を課すことで、また本法およびその他いくつかの立法は海事裁判所の管轄範囲を従来に比べ拡張することで、植民地人の権利と自由を破滅させる傾向を明白に持つものである。

〈歴史学研究会編『世界史史料 7 南北アメリカ 先住民の世界から 19 世紀まで』岩波書店〉

問1 下線部(a)に関連して、産業革命期に現れた発明品とその発明家の組み合わせとして正しいものを選びなさい。

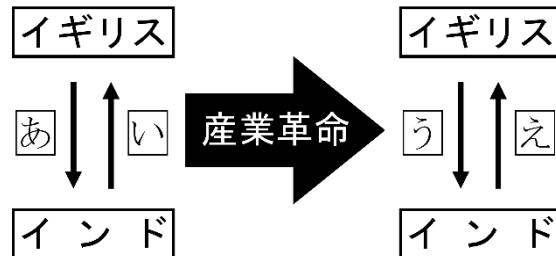
- | | | | | | |
|-----------|---|---------|---------|---|--------|
| ① ジェニー紡績機 | － | ハーグリーブズ | ② 水力紡績機 | － | カートライト |
| ③ ミュール紡績機 | － | アークライト | ④ 力織機 | － | クロンプトン |

問2 資料Ⅰに関連して、イギリスの都市名とその説明文の組み合わせとして正しいものを選びなさい。

都市あ	近辺に炭田地帯を有し、産業革命期は綿工業の中心地として繁栄した。
都市い	石炭・鉄鉱石の産地に隣接し、産業革命期は製鉄業や機械工業の中心地として繁栄した。
都市う	古くから対外貿易が盛んで、産業革命期に木綿の輸出で急激に繁栄した。
都市え	産業革命期には市内を流れるテムズ川で深刻な環境問題が発生した。

- ① あ：バーミンガム い：マンチェスター う：リヴァプール え：ロンドン
 ② あ：マンチェスター い：バーミンガム う：リヴァプール え：ロンドン
 ③ あ：バーミンガム い：マンチェスター う：ロンドン え：リヴァプール
 ④ あ：マンチェスター い：バーミンガム う：ロンドン え：リヴァプール

問3 資料Ⅰに関連して、下図中の[あ]～[え]は産業革命前後におけるイギリス・インド間の主な貿易品を表している。「綿布」が当てはまる箇所の組み合わせとして正しいものを選びなさい。



- ① あ・う ② あ・え ③ い・う ④ い・え

問4 【A】に当てはまる人物名と、この人物について正しく述べた文章の組み合わせを選びなさい。
 〈人物名〉

あ：トゥサン＝ルヴェルチュール い：シモン＝ボリバル

〈文 章〉

X：人物【A】は黒人奴隷の子として生まれた。

Y：人物【A】は独立運動を指導し、後に初代大統領となった。

- ① あ・X ② あ・Y ③ い・X ④ い・Y

問5 資料Ⅱに関連して、19世紀に独立を果たした中南米の国名と旧宗主国の組み合わせとして正しいものを選びなさい。

- ① ブラジル － フランス ② コロンビア － スペイン
 ③ ハイチ － ポルトガル ④ ペルー － オランダ

問6 資料Ⅱに関連して、19世紀における中南米諸国の独立運動について述べた文章として誤っているものを選びなさい。

- ① 中南米地域における独立運動の中心となったのはクリオーリョであった。
 ② サン＝マルティンはチリやペルーの独立運動にも関わった。
 ③ 多くの国が独立を達成する中、キューバの独立運動は失敗した。
 ④ アメリカ大統領のモンローは声明を出し、独立運動の抑制を図った。

問7 資料Ⅲに関連して、この資料が記された当時のイギリス植民地として誤っているものを選びなさい。

- ① ニューヨーク ② ヴァージニア ③ カリフォルニア ④ マサチューセッツ

問8 下線部(b)について、この資料が記された当時の大ブリテン王国の王朝名として正しいものを選びなさい。

- ① スチュアート朝 ② ハノーヴァー朝 ③ テューダー朝 ④ プランタジネット朝

問 9 下線部(c)について述べた文章として**誤っているもの**を選びなさい。

- ① 植民地で発行される刊行物が課税の対象となった。
- ② 課税が行われた背景には、イギリスの財政難があった。
- ③ 植民地側は「代表なくして課税なし」の原則に従って、イギリス製品の不買運動を行った。
- ④ この法律が廃止された後、新たに茶への課税を定めた「茶法」が制定された。

問 10 資料Ⅰ～Ⅲを古いものから時系列順に正しく配列したものを選びなさい。

- ① 資料Ⅰ → 資料Ⅱ → 資料Ⅲ
- ② 資料Ⅰ → 資料Ⅲ → 資料Ⅱ
- ③ 資料Ⅱ → 資料Ⅰ → 資料Ⅲ
- ④ 資料Ⅱ → 資料Ⅲ → 資料Ⅰ
- ⑤ 資料Ⅲ → 資料Ⅰ → 資料Ⅱ
- ⑥ 資料Ⅲ → 資料Ⅱ → 資料Ⅰ

〈模範解答〉

問 1	問 2	問 3	問 4	問 5	問 6	問 7	問 8	問 9	問 10
①	②	③	①	②	④	③	②	④	⑥

各 2 点×10 問=20 点